

各報道機関 様

KJ00560857

2025年11月17日

発信課	社会教育部文化振興課市民文化会館
担当者	鈴木 圭一
連絡先	電 話 直通25-7331／内線6352
	F A X 0166-22-3526
	E-mail siminbunka@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 [] 募集 [○] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 []
日 程	令和7年9月1日 ～ 令和7年12月15日
発表項目 (行事名)	第49回（令和7年度）旭川ななかまど文化賞の候補者募集中
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	旭川市に在住又は旭川市を主たる活動の場として、文化・芸術活動を実践しており、令和6年12月～令和7年11月の対象期間中に対象施設（※）で、文化芸術作品を発表（公表）又は企画・演出・制作等を行っている個人・団体を対象に、旭川ななかまど文化賞の候補者を募集しておりますので、広く報道をお願いします。 1 応募方法 別紙推薦書に必要事項を記入の上、審査に必要と思われる5分程度のCD、DVD及び写真、プログラム等（25部程度）と一緒に提出してください。（自薦・他薦問いません。） また、推薦書は、旭川市民文化会館、旭川市公会堂、旭川市大雪クリスタルホール等で配付しているほか、旭川市民文化会館のホームページからダウンロード（※対象施設等の詳細も確認）できます。 URL： https://www1.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/bunkashinko/siminbunka/contents90.html 2 応募締切 令和7年12月15日（月）午後5時15分まで
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	9月1日から募集しておりますが未だ応募がなく、又、応募締切日や提出資料の作成期間を考慮しますと、報道いただける場合は、お手数ですが近日中の記事の掲載をよろしくお願いいたします。
備 考	

第49回（令和7年度）

旭川ななかまど文化賞 候補者の募集開始！

募集期間（※推薦書は必ず募集期間内にご提出ください）
令和7年9月1日から12月15日までです(^_^)

自薦他薦は問いません！

■ 候補者の対象

以下の条件に該当している個人又は団体の方が候補者となります。

○旭川市に在住又は旭川市を主たる活動の場として、文化・芸術活動を実践していること。

○令和6年12月～令和7年11月の対象期間中に対象施設で、文化芸術作品を発表（公演）又は企画・演出・制作等を行っていること。

※ 対象施設：旭川市民文化会館、旭川市公会堂、旭川市大雪クリスタルホール、
道北アークス大雪アリーナ、旭川市民ギャラリー、旭川市市民活動交流センターCoCoDe、
旭川市神楽公民館・木楽輪

■ 応募方法

対象施設に置いてある「推薦書」に必要事項をご記入の上、事務局まで提出してください。

自薦他薦は問いません。（他薦の場合は確認のため推薦対象の方に連絡をいたします。）

（「推薦書」は旭川市民文化会館のホームページからダウンロードすることもできます。）

■ 受賞者の発表

令和8年1月中旬に受賞者の発表を予定しています。

■ お問い合わせ先

詳しくは、旭川ななかまど文化賞協議会事務局まで
（旭川市民文化会館事務室内 電話25-7331）



Ｑ１．旭川ななかまど文化賞とは・・・？

旭川市民文化会館が昭和５０年２月２日に誕生したことが契機となり、市民が描く各種の優れた成果を上げた文化芸術作品に対し、その功績をたたえ賞をお贈りします。この組織の経緯は４８年前、市民の有志が旭川市と連携し「旭川ななかまど文化賞協議会」を発足させ現在に至っています。

Ｑ２．賞の対象者は・・・？

旭川ななかまど文化賞は、芸術・芸能等の分野で活動されている個人・団体の方々を対象とした賞です。まだあまり文化活動歴の少ない若手の方（団体）を奨励すること、長年活動されてきた方（団体）を功労することも視野に入れて協議・審査しています。

Ｑ３．推薦条件は・・・？

推薦は自薦、他薦を問いません。

旭川で活動・活躍されている推薦条件を満たした方で、まだ受賞されていない方の推薦をお待ちしております。（他薦の場合は確認のため推薦対象の方に連絡をいたします。）

なお、旭川ななかまど文化賞の応募を考えている方で、これから催事を開催予定の個人・団体は、下欄の連絡票に必要事項を記入し、事務局までＦＡＸ・電話等でご連絡くださいますようお願いいたします。

協議会委員に開催日時をご案内いたします。

旭川ななかまど文化賞 対象催事開催予定連絡票

個人又は団体	☐ 個人 ☐ 団体 （※□にチェックを入れてください。）
対象者名	
催事名	
開催日時	令和 年 月 日 時から
開催場所	（※□にチェックを入れてください。） ☐ 旭川市民文化会館 ☐ 旭川市公会堂 ☐ 旭川市大雪クリスタルホール ☐ 道北アークス大雪アリーナ ☐ 旭川市民ギャラリー ☐ 旭川市市民活動交流センターＣｏＣｏＤｅ ☐ 旭川市神楽公民館・木楽輪
連絡先	お 名 前 電話番号 — —

旭川ななかまど文化賞協議会事務局（ＦＡＸ ２２－３５２６）

■ お問い合わせ先

〒０７０－００３７

旭川市７条通９丁目 旭川市民文化会館事務室内

旭川ななかまど文化賞協議会事務局（担当：鈴木）

（ 電話 ２５－７３３１、ＦＡＸ ２２－３５２６ ）

第49回（令和7年度）旭川ななかまど文化賞候補者推薦書

□ 個人の部		□ 団体の部	
ふりがな		ふりがな	
① 氏 名		① 団 体 名	
② 生 年 月 日	年 月 日生	② 発 足 年 月 日	年 月 日発足
③ 職 業		ふりがな	
④ 旭川市在住年数	年	③ 代 表 者 名	
⑤ 旭川市内における文化活動年数	年	④ 旭川市内における文化活動年数	
⑥ 住所又は所在地	(電話) — —		
⑦ 使 用 施 設 (※□にチェックを入れてください。)	☐ 旭川市民文化会館（大ホール・小ホール・展示室） ☐ 旭川市公会堂 ☐ 旭川市大雪クリスタルホール ☐ 道北アークス大雪アリーナ ☐ 旭川市民ギャラリー ☐ 旭川市市民活動交流センターCoCoDe ☐ 旭川市神楽公民館・木楽輪		
⑧ 主 な 受 賞 経 歴			
⑨ 発表した主な経歴 (過去3年間)			
⑩ 対象期間中の発表実績	発表の名称		
	発表日時		
	発表場所		
	主催者名		
	入場者数	約 名	入場料 ☐ 無 料 ☐ 有 料 (円)
	出演者数	約 名	
備考			

⑪ 応募 又は 推薦 理由									
⑫ 推薦者	<table><tr><td>住所</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>氏名</td><td>(電 話)</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>	住所				氏名	(電 話)	—	—
住所									
氏名	(電 話)	—	—						

- ・年数等は令和7年11月30日を基準としてください。
- ・5分程度のCD、DVD、写真及びプログラム（できれば25部程度）がありましたら事前に御用意ください。CD、DVDは編集時に見どころ等の頭出しをお願いします。
- ・報道記事等がありましたら添付をお願いします。

旭川ななかまど文化賞候補者推薦書記載要領

- この推薦書は本人又は団体に詳しく聞くなどして、正確に分かりやすく記載してください。
- 記載内容における不明点は、後日、御確認させていただく場合がありますので、御承知おきください。

【個人の部の場合】

①氏名	楷書で書き、ふりがなを付けてください。(例：旭川 ^{あさひかわいちろう} 一郎)
②生年月日	算用数字で記載してください。(例：昭和55年5月5日生)
③職業	現在の職業を記載してください。(例：旭川印刷(株)社員)
④旭川市在住年数	令和 7年11月30日現在の年数を記載してください。
⑤旭川市内における文化活動年数	令和 7年11月30日現在の年数を記載してください。
⑥住所又は所在地	現在居住している場所を記載してください。

【団体の部の場合】

①団体名	団体名を記載してください。 (例：「〇〇会」、「〇〇研究会」、「〇〇サークル」等)
②発足年月日	発足した年月日を記載してください。
③代表者名	団体代表者の職名と氏名を記載してください。 (例：会長 旭川太郎など)
④旭川市内における文化活動年数	令和 7年11月30日現在の活動年数を記載してください。
⑥住所又は所在地	団体事務所の所在地を記載してください。

【個人・団体共通】

⑦使用施設	該当する施設の□にチェックを入れてください。
⑧主な受賞経歴	賞名、受賞年月日、賞交付団体名を具体的に分かりやすく記載してください。
⑨発表した主な経歴	発表実績(3年間)の内容及び年月日について記載してください。
⑩対象期間中の発表実績	発表した実績の内容及び年月日(用紙記載事項に従って必ず全て記入)を記載してください。
⑪応募又は推薦理由	文化賞候補者として推薦に値する理由を具体的に記載してください。
⑫推薦者	推薦者の住所・氏名・電話番号を記載してください。

【その他の事項】

対象となる期間：令和 6年12月1日から令和 7年11月30日まで

募集期間：令和 7年 9月1日から令和 7年12月15日まで

推薦書提出先：旭川市7条通9丁目 旭川市民文化会館 事務室内
旭川ななかまど文化賞協議会事務局(電話25-7331)

提出資料：「推薦書」の提出と同時に審査に必要と思われる5分程度のCD、DVD及び写真、プログラム等(できれば25部程度)を御用意ください。

※提出いただいた資料については、返却いたしませんので御了承ください。
(返却が必要な資料については、事務局に御相談ください。)

留意事項：「推薦書」への記載は黒ボールペンで丁寧をお願いします。

パソコン等で作成される場合は、「推薦書」の書式にあわせて作成し、紙に出力したものを提出してください。